

梅海新道から日本海へ

全長 27km に及ぶ長大な縦走路は、小野健さんが会長を務める地元の「さわがに山岳会」によって 10 年の歳月をかけて開拓された情熱の結晶である。今年は完成から 40 周年記念に当たる。この縦走路は多くの登山道の中でも異色である。北アルプス山脈の最後が断崖絶壁となって日本海に続く「夢あるあこがれの道」と呼ぶにふさわしい。

天気は芳しくなかったが、年 8 月 16 日（火）～8 月 18 日（木）の 3 日間をかけて歩いた。40 年間、歩くだけの登山は殆どしていなかったが、登山道の景観の美しさなど、歩くことの楽しみを再発見すると共に久々のロングラン登山に満足した。なお、小屋は許可制なので、休憩だけに利用させて頂いた。

- ・ 8/16 北又小屋～朝日小屋（泊） 行程 6 時間 天候 曇り
- ・ 8/17 朝日小屋～梅海小屋キャンプ地（テント泊） 行程 7 時間半 天候 ガス後晴れ
- ・ 8/18 梅海小屋～白鳥小屋～親不知へ下山 行程 8 時間 天候 曇り

参加メンバー I. O. K. O



北又小屋から出発



雷鳥



朝日岳を越えて



登山道



